

日本史（令和8年2月6日実施）

1. 対象の学部

人文学部文化学科、東アジア地域言語学科、経済学部経済学科、商学部第二部商学科

2. 入試方法区分、試験科目

令和8年度一般選抜 前期日程 日本史（令和8年2月6日実施）

3. ミスの内容

〔IV〕 B 下線部5 に関する問題

B 日露戦争後、義務教育が6年間に延長され、1907年には、小学校への就学率が97%をこえ、多くの人々が文字や文章を理解できるようになった。また、1920年代には中学校(旧制)の生徒数も大幅に増加し、1918年に西園寺公望⁴内閣によって高等学校令が制定され、高等学校の増設が迫られた。さらに同年には大学令が公布されることによって1918年に9000人程度だった大学生の数が1930年には約7万人に急増した。初等教育では、自由主義教育が提唱され、自由教育運動が活発化する中、児童文学雑誌『赤い鳥』が刊行され^b、その運動をささえた。

第二次世界大戦後、アメリカ教育使節団の勧告により、教育の民主化が行われた。1947年に学校令⁵が制定され、男女共学・義務教育9年制などが定められた。

〔語 群〕

11 イタリア	12 オランダ	13 オーストリア
14 スペイン	15 ドイツ	16 フランス
17 ベルギー	18 ポルトガル	19 衆議院
20 参議院	21 枢密院	22 企画院
23 原 敬	24 大隈重信	25 寺内正毅
26 高橋是清	27 教育二法	28 学 制
29 学校基本法	30 教育令	31 5%から10%

誤) 語群 29 学校基本法

正) 語群 29 教育基本法 正解の語群に誤記があった

4. 対応

当該問題については正答が存在しないため、全員正解として扱う

5. 追加合格の有無

無し